



会員団体紹介

「きのこぶらんにんぐ」

さとうますよ



◎結成のきっかけ

きっかけは危機感からでした。1989年に発足した藤野町独自の事業、「藤野ふるさと芸術村メッセージ事業」が10年目を迎えた時のことです。10年を区切りにこの事業への補助金が打ち切られるかもしれない、そうならないために何かできないかとイベントの主催者やアーティストが80人ほど集まりました。その一部の人たちで藤野の情報収集や町民に芸術を身近に知っていただくという目的で地域新聞「ファジノート」を発行しました。

◎「きのこぶらんにんぐ」の意味

キノコは無数ともいえるほどの胞子をいろいろな方法でまき散らして子孫を残します。それにちなんで集まりは「きのこぶらんにんぐ」と名付けられました。デザイナーのSさんの発案にみんなが賛同したということです。

◎その後の活動

まず情報発信です。自治会の方に協力していただき「ファジノート」の全戸配布を行いました。また、当時藤野駅前にあった横山薬品の店主と「きのこぶらんにんぐ」とで「横山薬品改装計画」を始動、薬品店をインフォメーションショップ、アーティストの作品の展示・販売の場にすべく全面改装しました。店は主人の名前「茂」やドイツ語のツィーゲル（レンガの意味）にちなんで「横山薬品改め シーゲル堂」と名付けられました。2001年のことです。その後、「藤野はおもしろそうだ」というアーティストたちが次々に「シーゲル堂」をきっかけに集まり始めました。長くその使命を果たしてきた「シーゲル堂」ですが、2008年に相模原市によって藤野観光案内所「ふじのね」が誕生し、そのインフォメーションの役割を終え、店主の年齢もあり2017年に閉鎖されることになりました。



もう一つ、誰でも参加できるイベントも開催しました。コンサートやダンス、アーティストの作品や手作り雑貨の展示・販売、ワークショップなどを行うものです。1998年から藤野芸術の家を会場に「ふじのアート収穫祭」を8年間、続いて藤野キャンプ場「サイレントリバー」で「こもりく」を8年間開催しました。このイベントはその後、綱子地区に会場を移し、「つなごもり」として2年間開催されました。

また、去年は藤野観光協会の協力を得て、藤野の情報を満載した「ふじの細道」を17年ぶりに改訂、発行することができました。

◎活動の意義

一つは芸術ということの意味を変えたということでしょう。芸術とは何か手の届かない、高尚なものという意識がどこかにあるかもしれませんが、でも、ある意味で



は野菜を作る農家もアーティストといえるように、ものを作ること、生みだすことは日常生活の中で楽しむことができるものです。「きのこぶらんにんぐ」はそんな風に芸術観を広げていきました。

もう一つ、人と人とのつながりにおいて果たした役割です。「きのこぶらんにんぐ」は自然発生的に集まった集団で、イベント開催ごとに、それぞれキノコの胞子が子孫を増やすように膨らむという集団です。本当にタテではなく、ヨコの関係です。こうした雰囲気の中で新しく藤野に移住してきた人たちを受け入れることが自然にできています。

◎成果と今後

成果としては「芸術のまち藤野」の土台を作ってきたということが挙げられると思います。アーティストたちはそれぞれの思いで、個人として活動しています。組織的な力につながることはなかなか難しいことです。そういう中で、藤野を面白くするという自然発生的なつながりを具体化したのが「きのこぶらんにんぐ」だったと言えるでしょう。

「きのこぶらんにんぐ」のメンバーはほとんどが移住者で、私はその中で唯一藤野に生まれ育っている人間です。藤野の良さを移住してきた人たちから教わり、その中で地元の理解者にも恵まれた私たちは色々なイベントを成功させることができました。今は大きなイベントの活動はなくなりましたが、胞子で飛んだメンバーそれぞれがいろんなイベントを開催しています。今後、藤野の次世代や新たな移住者とのヨコのつながりを広げていくことでこれ以上に活気のある藤野を目指したいと思います。

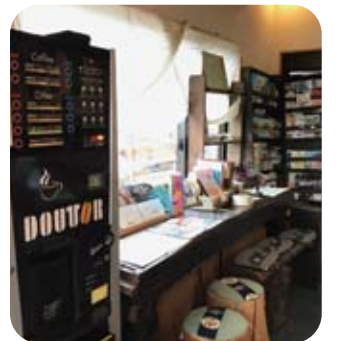


「ふじのね」より

藤野駅でおいしいコーヒーやコーンポタージュスープなどがお飲みいただけます。ますます楽しくなった「ふじのね」にどうぞお越しください。

ミニギャラリーの予定は次の通りです。こちらもぜひご覧ください。

2月「角田侑右式展」(角田侑右式・陶器・絵画)、3月「春のあいさつ」(シュタイナー学園を支える会・手作り品)、4月「ガラスの器と木の器」(アキノヨーコ・河内伯秋)、5月「蒲原雅人展」(蒲原雅人・鳥の土鈴ほか)、6月「陶釉舎展」吹田千明・陶器



事務局より

◎「藤野ちいさな観光まつり」5月2日(土)に開催します

台風19号等の災害の状況を考慮して延期していましたが「藤野ちいさな観光まつり」ですが、来る5月2日に開催することになりました。今回も「ちいさい」ながらも藤野らしい楽しい観光まつりにしたいと思っています。詳細が決まりましたら新聞折込み等でお知らせします。連休の1日、ぜひ皆さまでお楽しみください。

◎八相観光連携事業が開催されます

八王子市と相模原市が連携して行っている観光事業ですが、今回はプレミアム版です。高尾山ハイキングを楽しんだ後、恒例の「火渡り祭り」に一般客に優先して参加できるというものです。開催日は3月8日(日)です。チラシができましたら「ふじのね」等でご案内します。ぜひごぞってご参加ください。